

達成状況評価書(平成24年度)

部局名:ナノサイエンスデザイン教育研究センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成24年度は、討論重視の土曜集中講義として、ナノテクノロジー社会受容特論、ロードマップとデバイス・システムのコンセプト作りに資するナノテクノロジーデザイン特論を社会連携DRTとして開講するとともに、企業コンソーシアムの企画委員会、および受講生派遣企業から個々の講義、カリキュラム全体の構成に対する要望とアドバイスを獲得し講義内容の変更の参考とするなど、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成24年度は、学際萌芽研究訓練、産学リエゾンPAL教育訓練の2科目を開講し、主にナノラボにおいて学内外共同研究を推進するなど、大学の年度計画の達成に貢献している。また、産学連携コンソーシアムとの協力で情報交換会、セミナー、長期展望研究テーマ勉強会などを開催し、産学連携人材育成、研究情報交流の推進が加速し、新たに共同研究3件を得るなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成24年度は、土曜集中講座に社会人60名が参加し、産学連携コンソーシアム企業会員27社を含む32社より74名が遠隔講義システムを用いた夜間講義を受講するなど、社会人を対象としたリカレント教育で大学の年度計画達成に貢献している。グローニンゲン大学と4回8コマの双方向講義に前年度を上回る双方の大学院生延べ約120名の参加を得るなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成24年度は、センターを6つの部門制とし、役割分担の明確化を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】</p> <p>中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成24年度は、産学連携コンソーシアムとの協力で情報交換会、セミナー、長期展望研究テーマ勉強会などを開催し、産学連携人材育成、研究情報交流の推進が加速し、新たに共同研究3件を得たほか、グローニンゲン大学と4回8コマの双方向講義に前年度を上回る双方の大学院生延べ約120名の参加を得るなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>